

三農同窓会報

発行所
十和田市大字相坂字高清水78-92
0176 (23) 5341
青森県立三本木農業高等学校
青森県立三本木農業恵拓高等学校
同窓会事務局



「三農魂の継承」 三農同窓会長 蛸沢 正勝

青森県立三本木農業高等学校同窓会会員の皆様におかれましては、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日頃より同窓会事業に対し、ご理解とご協力を賜りまして衷心より感謝申し上げます。

母校、三本木農業高等学校は、1898年に「青森県農業学校」として産声を上げました。その後、青森県立畜産学校、「青森県立三本木農業学校」と改称され、1946年に現称

の「青森県立三本木農業高等学校」となり、創立以来124年の歴史と伝統を刻んで参りました。進化論で有名なダーウィンは、「強い者、賢い者が生き残るのではない。変化できる者が生き残るのだ」という名言を残しています。この言葉は、時代の要求に応じ、しなやかに変化を繰り返してきた「三農」そのものを象徴しているように思われます。変化に挑戦し進化を求め、これが三農のDNA、「三農魂」の本質なのではないでしょうか。

来年度から母校の名称が「青森県立三本木農業恵拓高等学校」と改称になりますが、これからも伝統の「三農魂」は脈々と受け継がれていきます。我々三農同窓会としても、これまでと同様、全面的に支援して参りたいと思います。

最後に、母校三農の発展と同窓会員の今後のますますのご活躍をご祈念申し上げます。

また、年明けて1月27日に農業経済科の開科式も行われた。こちらも学科の変遷や初代科長斗沢一雄氏による講演なども行われた。

令和4年12月14日に農業機械科の開科式が行われた。歴代の科長を来賓としてお招きし今までの学科の変遷を振り返った。

動物科学科2年生、課題研究産業動物研究班「COW飼う、S」が、日本政策金融公庫主催で行われた標記大会（応募総数過去最多の4,996件）で準グランプリを受賞しました。

研究テーマは、「エコフィード（飼料として利用可能な未利用資源）を活用した機能性鶏卵（キャロットエッグ）で、養鶏業を営む畜産農家に、機能性鶏卵を作ることが可能な廃棄ニンジンと醤油粕を配合した飼料の販売と、機能性鶏卵を使用した加工品やブランド鶏卵の生産をサポートするプロジェクト」

また、年明けて1月27日に農業経済科の開科式も行われた。こちらも学科の変遷や初代科長斗沢一雄氏による講演なども行われた。

ラン。受賞生徒は、「次は必ずグランプリを狙う」とさらなる高みを目指していました。ガンバレ、三農！

令和4年12月14日に農業機械科の開科式が行われた。歴代の科長を来賓としてお招きし今までの学科の変遷を振り返った。

令和4年12月14日に農業機械科の開科式が行われた。歴代の科長を来賓としてお招きし今までの学科の変遷を振り返った。

同窓会の皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度、三本木農業高等学校、三本木農業恵拓高等学校長を拝命いたしました中村豊です。三農に赴任して、個性あふれ味わいのある生徒や教職員と過ごしながら、本校の懐の深さ、伝統の重みを感じております。この恵まれた環境の学び舎の中で、生徒は三年間、仲間たちと過ごすことにより確かな成長を遂げていくのだと思います、期待に胸を膨らませているところです。さて、明治三十一年

科6クラスで構成される、県内唯一、農業科の学科と普通科を併置する高校となります。

しかしながら、授業や学校行事、部活動や農業クラブ活動など、良き伝統を大切に、失うことなく次の世代に引き継ぐため、来る令和五年二月二十七日に、「三本木農業高校 継承記念セレモニー——続く三農の誇りと歴史——」を挙行することとなりました。本来であれば、同窓生はじめ多くの方々に案内申し上げ、ご列席いただければ幸いです。

結びに、引き続き三農の良き伝統を受け継ぎながらさらなる発展を期し、今後も地域に愛され、信頼される、魅力ある学校づくりに努めてまいりますので、同窓会の皆様にも本校の教育活動に、御支援と御協力をいただければ幸いです。

イルス感染症対策を踏まえ、一部のご来賓のみをお招きして、在校生メインの催しにさせていただきますこととしました。何卒、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

社会では、感染症による影響がやや小さくなってきている印象ですが、学校の教育活動は依然として制限を受けており、生徒の夢や進路実現に向けては不安を抱えているのが実情です。本校同窓生は多種多様なお仕事に就かれていて、活躍されていると聞いておりますので、どうかいろいろな場面面で後輩にお力添え賜りたく、お願い申し上げます。

令和4年度 収支決算報告

1 一般会計 収支

収入額	支出額	残 額
3,572,000	3,572,000	0

収入の部

項 目	3年度予算額	4年度予算額	増減(Δ)	備 考
繰 越 金	783,535	1,137,477	353,942	
会 費	1,799,000	1,874,000	75,000	12学年@3,000円×402人 3学年@4,000円×167人
負 担 金	320,000	320,000	0	支部からの本部運営協力金
協 賛 広 告 料	240,000	240,000	0	同窓会報協賛広告料
雑 収 入	465	523	58	預金利息
合 計	3,143,000	3,572,000	429,000	

支出の部

項 目	3年度予算額	4年度予算額	増減(Δ)	備 考
1 事 務 費	135,000	165,000	30,000	
イ 事務用品	20,000	50,000	30,000	請求用紙、卒業アルバム他
口 通 信 費	50,000	50,000	0	各支部案内発送切手代他
ハ 印 刷 費	5,000	5,000	0	会長名刺印刷代
二 報 償 費	60,000	60,000	0	会計係員手当
2 会 議 費	300,000	300,000	0	総会会場費他
3 旅 費	430,000	430,000	0	各支部総会旅費他
4 交 際 費	200,000	200,000	0	各支部総会お祝他
5 事 業 費	1,250,000	1,649,000	399,000	同窓会報印刷・発送代他
6 慶 弔 費	100,000	100,000	0	香典、生花他
7 記 念 品 費	190,000	190,000	0	入会記念品1,000円×167人
8 周年事業積立金	500,000	500,000	0	
9 予 備 費	38,000	38,000	0	
合 計	3,143,000	3,572,000	429,000	

※各項目の流用を認める。

介護と保育なら **生きがいグループ** へお任せください

代表 **山端 政博**
(昭和43年度 農業科卒)

社会福祉法人 **生きがい十和田**
<http://ikigai-towada.net/>

特定非営利活動法人 **生きがい十和田**
<http://ikigai-towada.org/>

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 ヘルパスステーション 訪問看護ステーション
看護小規模多機能型居宅介護 居宅介護支援事業 通所介護事業 住宅型介護事業
タクシー事業 保育事業 訪問入浴 生活介護・就労継続支援B型 共同生活援助

生きがいグループ本部 十和田市東三番町1-6 TEL 0176-25-5678

有限会社 谷島電気

常務取締役 **谷島 明裕**
(平成12年度 農業機械科卒)

〒034-0052 青森県十和田市大字藤島字小山35-1 電話 0176-28-3148

造林・造材・造園土木一般請負業

葛西産業株式会社

代表取締役 **葛西 徹也** (昭和59年度 農業科卒)

〒039-3212 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駈字穴沢24
TEL 0175-72-2955 FAX 0175-72-3515
E-mail: kasataku@r207-dj.com

青森県立三本木農業高等学校同窓会
三農同窓会報への協賛をいたします

池畑守税理士事務所

代表税理士 **池畑 守**
三農東京同窓会 顧問 (昭和35年度 畜産科卒)

〒116-0003 東京都杉並区高円寺南4-5-5 河村ビル2F
TEL 03-5929-7961 FAX 03-5929-7962

三農同窓会報への協賛をいたします

十和田市農業委員会

会 長 **杉山 秀明**
(昭和45年度 農業科卒)

会長職務代理者 **箕輪 展忠**
(昭和48年度 農業科卒)

JA十和田おいらせ
ファーマーズ・マーケット **かだあ〜れ**

〒034-0001 十和田市大字三本木字里ノ沢4-1 TEL 0176-51-4020 FAX 0176-51-6390
営業時間：9:00~18:00 定休日：毎月第2水曜日

十和田おいらせ農業協同組合
代表理事組合長 **畠山 一男**
(昭和48年度 畜産科卒)

〒034-0081 青森県十和田市西十三番町4-28
TEL 0176-23-0311 FAX 0176-24-1829

青森県立三本木農業高等学校同窓会
三農同窓会報への協賛をいたします

三農東京同窓会
会長 **馬場 建一**
(昭和43年度 畜産科卒)

事務局:〒107-0052 東京都港区赤坂8-12-22-203 松橋正一 方
TEL 03-3479-1023 FAX 03-3479-1056 mobile 090-6946-5372

水と空間の快適環境づくりのパイオニア

中沢水道設備工業株式会社

代表取締役会長 **中沢 豊美**
(昭和39年度 農業科卒)

〒034-0001 青森県十和田市大字三本木字西崎94-2
TEL 0176 (22) 3695 FAX 0176 (22) 3770

「世界かんがい施設遺産」登録

稲生川土地改良区

〒034-0011 青森県十和田市稲生町1番36号
TEL: 0176-23-5066 (総務課)
TEL: 0176-23-3293 (工事課)
FAX: 0176-23-3940
E-mail: info@inaoigawa.or.jp

副理事長 **山崎 誠** (S37年度 農業科卒)
会計担当理事 **畠 一秀** (S42年度 農業科卒)
理 事 **種 市** (S43年度 畜産科卒)
理 事 **四 木** (S44年度 農業科卒)
理 事 **杉 俊** (S45年度 農業科卒)
理 事 **長 根** (S48年度 農業科卒)
理 事 **立 崎** (S50年度 農業科卒)
理 事 **員 村** (S56年度 農業土木科卒)
職 員 **山 口** (H 3年度 農業土木科卒)
" **小 田** (H10年度 農業土木科卒)
" **荒 岡** (H18年度 農業土木科卒)
" **八 嶋** (H23年度 農業土木科卒)

半世紀を超えて培った「技術力」で社会に貢献し、次代へつなぐ。

東北建設株式会社

代表取締役 **蛸沢 公洋**

蛸 名 昇 (昭和55年 農業土木科 卒業)
鎌 本 大 樹 (平成12年 農業機械科 卒業)
種 市 翼 (平成24年 農業土木科 卒業)
池 凜 玖 (平成30年 農業・環境土木科 卒業)

〒039-2654 青森県上北郡東北町字塔ノ沢山1番地
TEL 0175-63-2034 FAX 0175-63-3459



令和5年度 三農同窓会 総会・懇親会・同期会

日 時 令和5年6月24日(土)
会 場 サン・ロイヤルとわだ
青森県十和田市東三番町37-7
電話 0176-23-2266

会 費 5,000円
同期会 平成 3年度卒・昭和56年度卒
昭和48年度卒

三農同窓生多数の参加をお待ちしております。

青森県立三本木農業高等学校
青森県立三本木農業恵拓高等学校
電話 0176-23-5341 三農同窓会事務局まで

受 付
14:30~
総 会
15:00
~15:50
懇親会
16:00~

同窓会総会

令和4年6月25日(土)
サン・ロイヤルとわだ
令和4年度三農同窓会総会が開催された。

東京支部松橋事務局長より、校歌について、校歌とスクールソングの使い分けはどのようなになっているのか質問があった。中村校長より校歌とスクールソングは同じものではなく校歌は引き継ぎ、スクールソングは新しい学校が出来たのに伴って作曲されたもので、行事等ではどちらも歌うと回答された。

同じく松橋事務局長より百周年記念会館の資料室について、三農の歴史に関する多くの物品が保管されている。その資料室の存在を知らない人が多数いるので、もっと周知してはどうかと提案があった。事務局境より見学の要望があれば見学することが出来ることと回答があった。本校職員一戸より文化祭等で解放しており、HP等でも紹介するのよいのではないかと提案があった。中村校長より資料室の存在について周知したいと回答があった。また、統合した3校の資料等もあるのではお見せする機会を作りたいと考えていると回答があった。

以上で議事はすべて終了し、斗沢議長は解任された。横野事務局長の閉会宣言の元、総会は滞りなく終了した。

同窓会支部総会報告

令和4年9月4日(日)
アルカディア市ヶ谷

総会前には映画「三本木農業高校、馬術部」の上映会が開催された。その後、馬場建一支部長の挨拶から総会が始まった。様々な報告事項や議案が審議され、満場一致で承認された。総会後には懇親会も行われ、卒業生の紹介や二二クのかみ取りなどのアトラクションも行われ、様々な情報交換が行われていた。

新郷支部総会

令和5年1月28日(土)
えびす屋

畠山支部長の挨拶から始まった。様々な報告事項や議案が審議され、満場一致で承認された。総会後には懇親会も行われ、様々な情報交換が行われていた。

錦富士大活躍

三農相撲部にとって3度目となる平成24年度インターハイ団体優勝の主力選手として活躍し、その後小笠原隆聖(平成26年度農業機械科卒)が大相撲で大活躍している。

令和4年5月場所では11勝4敗の好成績で十両優勝を果たしている。今



第73回青森県学校農業クラブ連盟大会

農業情報処理競技会
フラワーアレンジメント競技会
新郷支部総会
令和5年1月28日(土)
えびす屋

6月23日(木)〜24日(金) 2日間、第73回青森県学校農業クラブ連盟大会が青森県立名久井農業高等学校を会場に行われた。本校は9部門中、3部門で最優秀賞を獲得した。平板測量競技は今回で9連覇を達成！2014年から記録を伸ばし続けている。農業情報処理競技会、フラワーアレンジメント競技会でも最優秀賞を受賞した。

意見発表会Ⅰ類及びⅢ類、クラブ活動紹介発表会が東北大会出場の内符を掴んだ。大会に参加した生徒はこれに満足することなく、更なる飛躍を目指している。尚、大会成績は以下の通りである。

優秀賞

プロジェクト発表会Ⅰ類
坂下竜生 高瀬隼弥
田中愛輝 西野謙三
遠藤希菜 小笠原心奈
橋本奈佳(以上P3)

プロジェクト発表会Ⅱ類
小笠原稜 小野楓河
神原直莉 高村健汰
二羽 駿 三仁ケイ
(以上M3)

プロジェクト発表会Ⅲ類
須藤優菜 大谷菜桜
織笠万世 齋藤琴海
神彩澄(以上L3)

意見発表会Ⅰ類
木村光星(P3)

意見発表会Ⅱ類
小泉紘太郎(E3)

意見発表会Ⅲ類
大谷菜桜(L3)

最優秀賞

平板測量競技会
岡沼春翔(E3) 小笠原慧(E3)
西堀颯水(E3) 立花春華(E3)

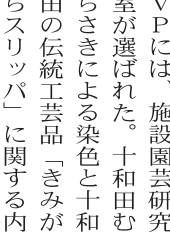
農業情報処理競技会
田村 光(B3)

フラワーアレンジメント競技会
母良田芽依(P3)

プロジェクト2022

オブザイヤー2022
MVP 施設園芸研究室

2学期最後を締めくくめる農業クラブ行事、プロジェクトオブザイヤー2022。12月21日(月)に十和田市民文化センターを会場に行われ、MVPには、施設園芸研究室が選ばれた。十和田むらさきによる染色と十和田の伝統工芸品「きみがらスリッパ」に関する内容で発表が行われ、地域資源の活用やPR、ハイレベルな取組が評価され



優秀賞

意見発表会Ⅰ類
木村光星(P3)

意見発表会Ⅲ類
大谷菜桜(L3)

クラブ活動紹介発表会
坂部白虎(L3) 松橋我空(L3)
佐々木麻衣(P2) 天摩幸輝(L2)
壁名えり(L2) 齊藤海結(P1)
小村陸郎(L1)

平板測量競技会
岡沼春翔(E3) 小笠原慧(E3)
西堀颯水(E3) 立花春華(E3)

農業情報処理競技会
境 愛華(E3) 田村 光(E3)

最優秀賞

第73回日本学校農業クラブ全国大会 北陸大会
農業定3の部 優秀賞

10月26日(水)〜27日(木)の2日間に渡り第73回日本学校農業クラブ全国大会が行われた。本校は、平板測量競技、農業鑑定競技に出場した。農業鑑定競技会区分・農業、畜産、農業土木において優秀賞を受賞した。結果は以下の通り。

優秀賞

農業鑑定競技会
区分・農業
山田結子(P1)

農業鑑定競技会
区分・畜産
坂部白虎(L3)

農業鑑定競技会
区分・農業土木
村中崇太郎(E3)

進路状況

今年度の進路割合としては進学希望者が47%、就職希望者が52%という割合であった。昨年度に比べ、就職希望者の割合が進学希望者の割合を上回った。ただ、国立大学に進学する者が5名と昨年度より多くなっている。

進学希望者の主な進学先は、宇都宮大学、岩手大学、秋田県立大学、弘前大学、青森県立大学、日本獣医生命科学大学、東京農業大学、千葉商科大学、酪農学園大学、大東文化大学、十文字学園女子大学、八戸工業大学、花壇自動車大学校、日本工学院専門学校、営農大学校、八戸工科大学など例年通りの進学先に落ち着いている。

卒業生には、社会人として、また今後の地域発展を担う人材として大いに活躍していただきた。

進学	就職
国公立大学 5人	県内就職 63人
私立大学 24人	県外就職 15人
短期大学 3人	公務員 9人
専修・各種等 47人	その他 1人
その他 1人	合計 88人
合計 80人	割合 52.4%
割合 47.6%	

三農OB・OGS活躍

春の叙勲
附田 正悦
瑞宝単光章 消防功労
元六戸町消防団分団長

平館 龍太郎
瑞宝単光章 消防功労
元十和田市消防団団長

秋の叙勲
旭日双光章 地方自治功労
元十和田市議会議員

小倉 尚志
瑞宝単光章 国勢調査功労
元国政調査員

褒賞
織川 貴司
青森県賞 地方自治
元十和田市議会議員

竹浦 寿広
青森県賞 納税貯蓄組合
十和田市納税貯蓄組合連合会会長

お悔やみ
織川 貴司
(昭和33年度商業科卒)
(三農同窓会副会長・三本木南支部長
令和5年2月3日ご永眠)

進学	就職
国公立大学 5人	県内就職 63人
私立大学 24人	県外就職 15人
短期大学 3人	公務員 9人
専修・各種等 47人	その他 1人
その他 1人	合計 88人
合計 80人	割合 52.4%
割合 47.6%	

上北建設株式会社

代表取締役社長 田島 一史
〒034-0037 青森県十和田市穂波町2番62号
TEL.0176-23-3511 FAX.0176-23-3510
URL http://www.kamikita.co.jp

青森県立三本木農業高等学校同窓生一同

漆戸 政則(S50卒) 小笠原 守(S56卒) 佐々木俊幸(S63卒)
畠山 正敏(S50卒) 戸来 公彦(S57卒) 佐藤 雄大(H1卒)
澤谷 則雄(S52卒) 野崎 雄寿(S60卒) 西山 則人(H2卒)
山端 透(S52卒) 馬場 正彦(S61卒) 升澤 和弘(H2卒)
種市 政志(S52卒) 古川 茂幸(S61卒) 中野 良子(H3卒)
見世 勇人(S53卒) 茂木美智男(S62卒) 音道 薫(H3卒)
小倉 清孝(S55卒) 沖沢 晃(S63卒) 奥村 雄大(H29卒)
吉田 政斗(R3卒)

三沢市職員三農同窓会

会員一同

三農同窓会 三沢支部

支部長 沖 沢 一
(昭和38年度 農業土木科卒)

三八五引越センター

暮らしを運び 豊かさを届ける
0120-01-0385

株式会社 三村興業社

代表取締役 小笠原 國 男 昭和36年度卒 商業科

本社 上北郡おいらせ町下明堂30の10 Tel 0178-52-5751
一級建築設計事務所 八戸営業所 八戸市大字市川町字稲荷43の2 Tel 0178-52-5131

ZUMO 株式会社 出雲

代表取締役 相 田 喜一郎
常務取締役 新 堂 政 則

建設コンサルタント登録 測量業登録
補償コンサルタント登録 一級建築事務所登録

本社 青森県三沢市南山1丁目129-7
〒033-0151 TEL:0176-53-3440 FAX:0176-53-8534

MICHINOKU LANDSCAPE INC.

株式会社みちのく庭園

〒039-1161 青森県八戸市大字河原木字簀子渡15番地3
TEL:0178(28)0130(代) FAX:0178(20)1217
E-mail: mitinoku-teien@an.wakwak.com

代表取締役 橋本 静一
(昭和39年度 農業科卒)

青森三八五流通

代表取締役社長 宮 古 武
(昭和50年度 農業科卒)

青森本店 青森地区 TEL 017-787-3342
〒038-0042 青森県青森市新城字平岡160-576
青森本店 八戸地区 TEL 0178-27-4210
〒039-1189 青森県八戸市大字長苗字上中坪35-1

株式会社 杉村建設工業

取締役会長 杉 村 陽太郎
(昭和34年度 農業土木科卒)

〒039-2243 青森県八戸市松ヶ丘19番地30
TEL (0178)28-8204 FAX (0178)28-8291
E-mail: sugimurakensetu@yacht.ocn.ne.jp

島守そば生産組合

代表 冷水 保
(昭和41年度 農業科卒)

〒031-0202 八戸市南郷大字島守字下荒谷18
TEL・FAX兼用 0178 (83) 2751

ナチュラルファーム

お届けします、安心野菜。

代表取締役 山 本 政 義
(昭和50年度 園芸科卒)

〒039-2189 青森県上北郡おいらせ町青葉3丁目50-1641
TEL 0176-50-1850 FAX 0176-50-1855
Eメール natural-f@k4.dion.ne.jp

吉田種苗株式会社

長芋、ニンニク種子、資材をはじめ、
花・野菜種子・苗
なども取り扱っております。どうぞご用命ください。

〒039-2203 青森県上北郡おいらせ町一川目3丁目340
TEL:0178-52-6509(店舗) FAX:0178-52-6525